

第10回EST交通環境大賞

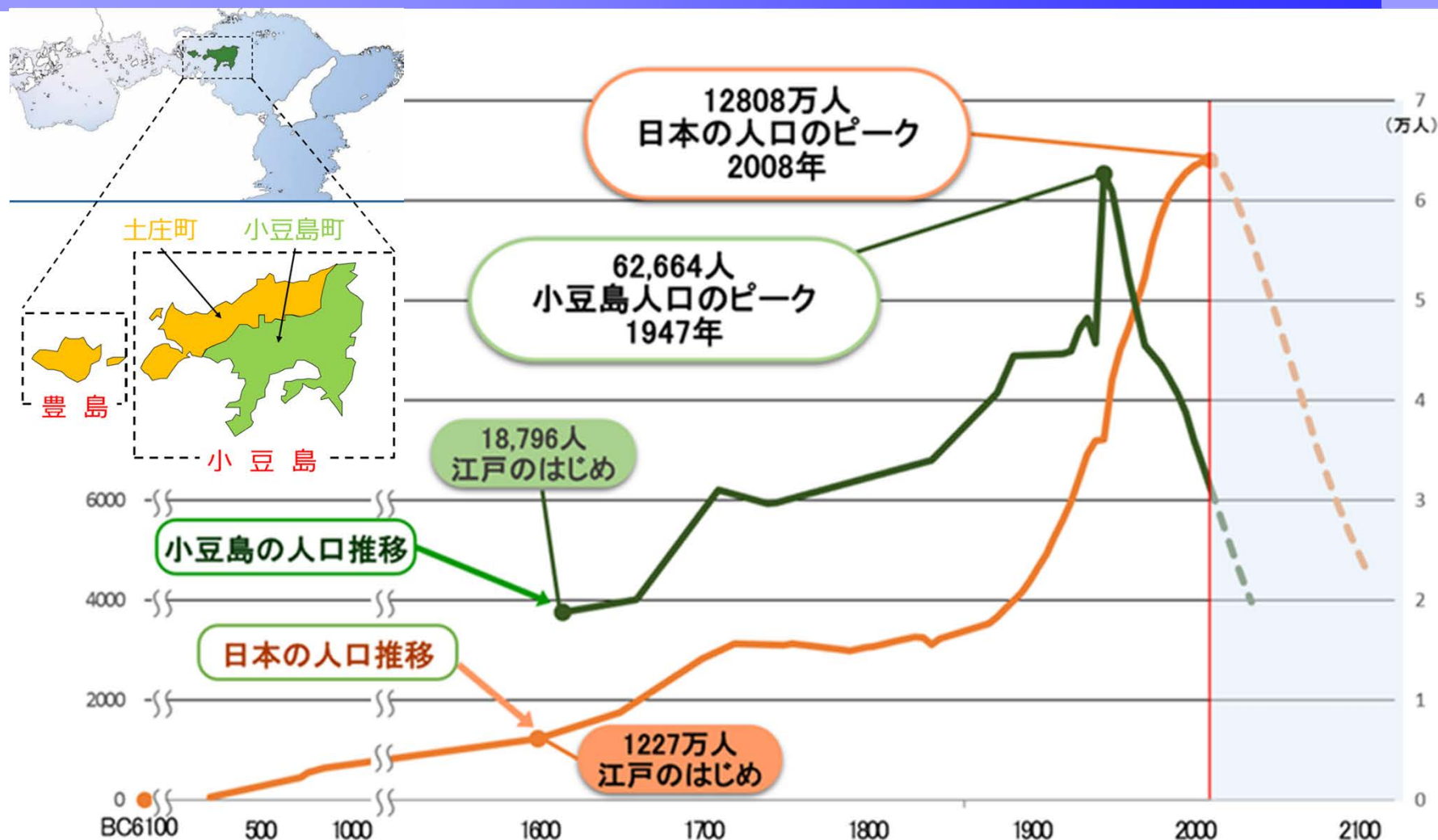
環境にやさしい小豆島の持続可能な 公共交通再生への挑戦



小豆島地域公共交通協議会 会長 土井健司

小豆島の歴史と人口推移

2



- | | | | |
|-----------------------|--|------------------------------------|--------------------------------------|
| 小豆島の誕生
1400
万年前 | 古事記
712年
国生み
神話
10番目
の島 | 空海修行
800年頃
小豆島
88か所
霊場 | キリスト教
伝来
1586年
高山右近
中山潜伏 |
|-----------------------|--|------------------------------------|--------------------------------------|

石・醤油・素麺・農村歌舞伎

オリーブ・二十四の瞳・
瀬戸内国際芸術祭

小豆島の近年の人口推移

3

各年10月1日現在常住人口

年 度	自治体名	総 数	15歳未満	15歳～64歳	65歳以上
2015年度	土 庄 町	14,002	1,372	7,292	5,337
	小 豆 島 町	14,862	1,351	7,375	6,136
	小豆島合計	28,864	2,723	14,667	11,474
2016年度	土 庄 町	13,806	1,329	7,018	5,458
	小 豆 島 町	14,636	1,326	7,144	6,166
	小豆島合計	28,442	2,655	14,162	11,624
2017年度	土 庄 町	13,570	1,326	6,765	5,478
	小 豆 島 町	14,361	1,311	6,919	6,131
	小豆島合計	27,931	2,637	13,684	11,609
2018年度	土 庄 町	13,298	1,301	6,524	5,472
	小 豆 島 町	14,132	1,299	6,747	6,086
	小豆島合計	27,430	2,600	13,271	11,558

年度
高齢化率

2015年	4割	2016年	2017年	2018年
39.8%		40.9%	41.6%	42.1%

このタイミングで公共交通再編 + 中央病院整備

クロスセクターでのまちづくり：公共交通～医療・教育 2016年

公共交通

- ・高額なバス運賃（最大運賃1,180円）
- ・高齢化による交通弱者の増加



地域公共交通網形成計画の策定

上限運賃（300円）の導入

新病院・統合高校へのアクセスを重視したバスネットワークの改善

病院前に直結したバス停整備

バス通学定期の購入補助

医療

- ・患者数減少
- ・医療圏外への通院
- ・医療従事者の減少



急性期を担う二つの公立病院を統合

教育

- ・少子化
- ・自転車通学の多さ（交通事故リスク）



2つの公立高校を再編し、新高校を開校

小豆島オリーブバス(株)の利用状況

5

2016年3月の再編に伴い、利用促進策や新たな利用客獲得に向けて、定期券・フリー乗車券ともに大幅に減額しました。定期券は主に高校生の通学として、フリー乗車券は観光客の足として、利便性の向上、周遊性の確保を図っています。



定期券

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
販売枚数(枚)	677	808	903	1,636	1,808
販売金額(円)	11,122,970	13,825,540	11,864,571	18,621,950	21,952,753

再編の前後で 27.8万人
(73%)の利用者数増加

フリー乗車券

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
販売枚数(枚)	5,245	8,323	20,705	28,425	21,412
販売金額(円)	11,165,000	17,656,500	23,830,913	27,565,319	20,997,988

※出典：小豆島オリーブバス株式会社

運転免許の自主返納支援制度

6

65歳以上の高齢者ドライバーによる交通事故防止と公共交通の利用促進を図るため、小豆両町で自主的に運転免許証を返納した高齢者に対してバス回数券等を交付しています。



土庄町

- ◆平成27年度まで
IruCaカード+航路回数券等
- ◆平成28年度から
IruCaカード+バス回数券+
航路回数券等

【利用実績】

	申請者数	支援金額
2015年度	49人	490,000円
2016年度	60人	1,500,000円
2017年度	93人	2,325,000円

※事業開始から398人

小豆島町

- ◆小豆島オーリーブバス回数券
(年間6冊)を3年間交付
- ※2016年3月の再編に併せて
支援内容を変更

【利用実績】

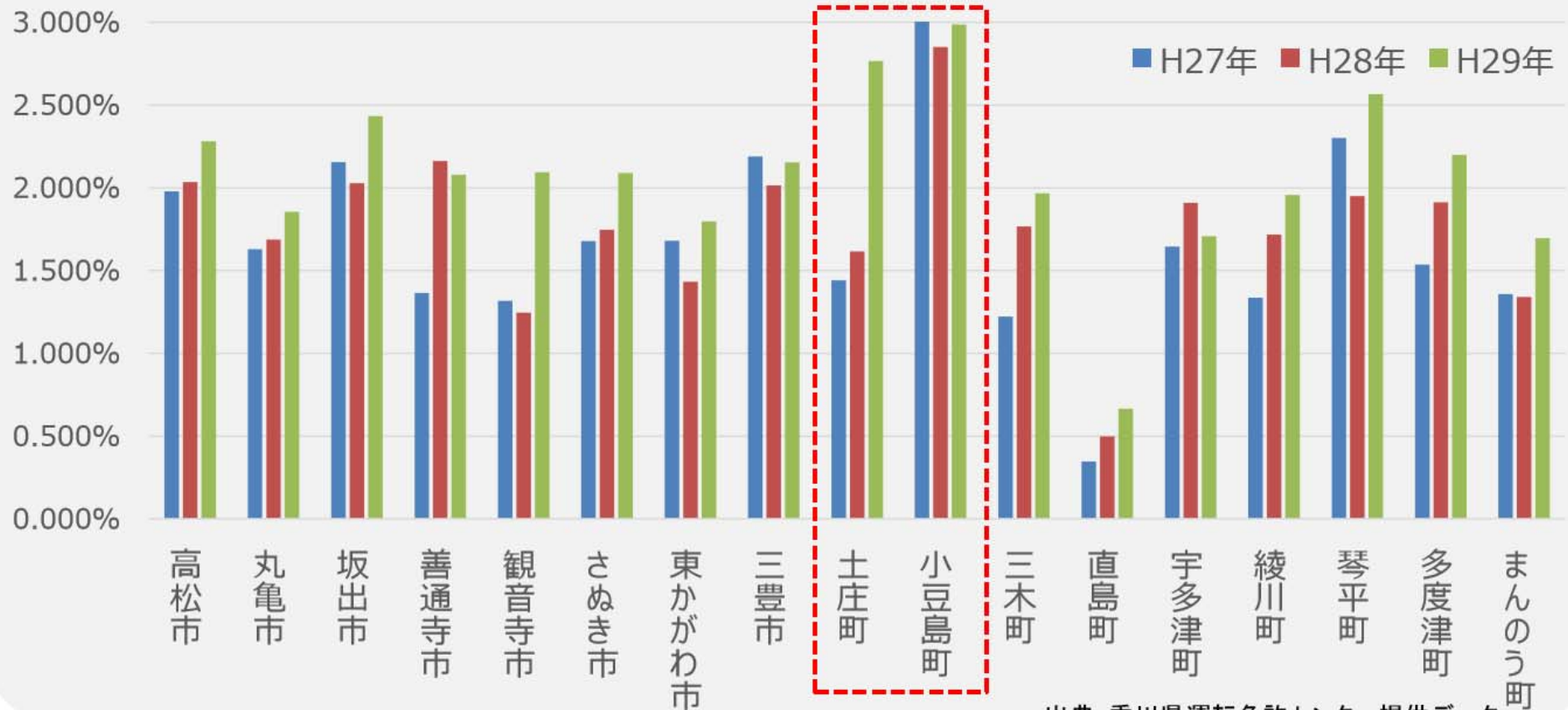
	申請者数	支援金額
2015年度	96人	9,819,000円
2016年度	84人	5,484,000円
2017年度	105人	5,058,000円

※事業開始から555人

運転免許の自主返納への支援

7

65歳以上の高齢免許証保有者における自主返納率の推移



出典：香川県運転免許センター提供データ

- ・小豆島町では、高齢者の免許証自主返納率が3ヵ年連続で県下1位
- ・土庄町では、高齢者の免許証自主返納率が1.615%（H28年）⇒2.766%（H29年）
- ・H29年は、小豆島町と土庄町が高齢者の免許証自主返納率が県下1・2位

エコカー普及への取り組み

8

土 庄 町

軽自動車のうちエコカーの登録数

区 分			2016年度		2017年度		2018年度	
車 種			登録数	エコカー	登録数	エコカー	登録数	エコカー
四輪車	乗 用	営業用	1	0	1	0	1	0
		自家用	4,681	207	4,711	219	4,776	196
	貨物用	営業用	37	1	37	3	42	3
		自家用	2,739	14	2,680	8	2,629	2
総 合 計			7,458	222	7,429	230	7,448	201

小豆島町

区 分			2016年度		2017年度		2018年度	
車 種			登録数	エコカー	登録数	エコカー	登録数	エコカー
四輪車	乗 用	営業用	0	0	0	0	1	0
		自家用	5,117	259	5,137	222	5,187	208
	貨物用	営業用	66	0	66	2	67	0
		自家用	2,560	7	2,547	15	2,508	7
総 合 計			7,743	266	7,750	239	7,763	215

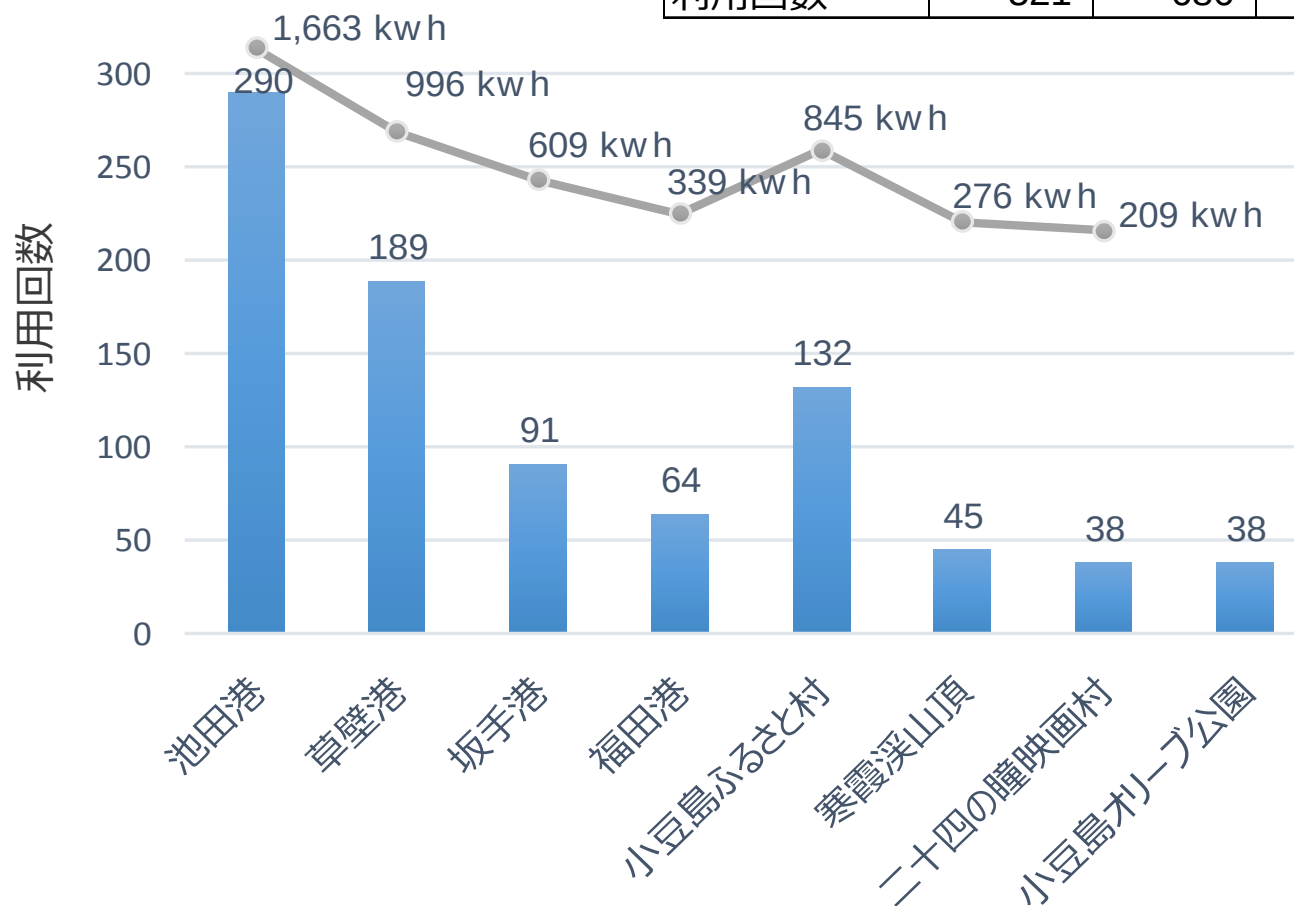
土庄町・小豆島町税務課軽自動車車種別集計表

EV用急速充電器等設備配置と利用状況

9

次世代自動車の普及促進・低炭素社会の推進を目的に、島内の港・観光施設等に電気自動車用充電器20台（急速充電9台、普通充電11台）を設置し、2014年7月より供用を開始している。

	2014年	2015年	2016年	2017年
電力量(kWh)	2,005	2,965	4,894	4,936
利用回数	521	686	829	887

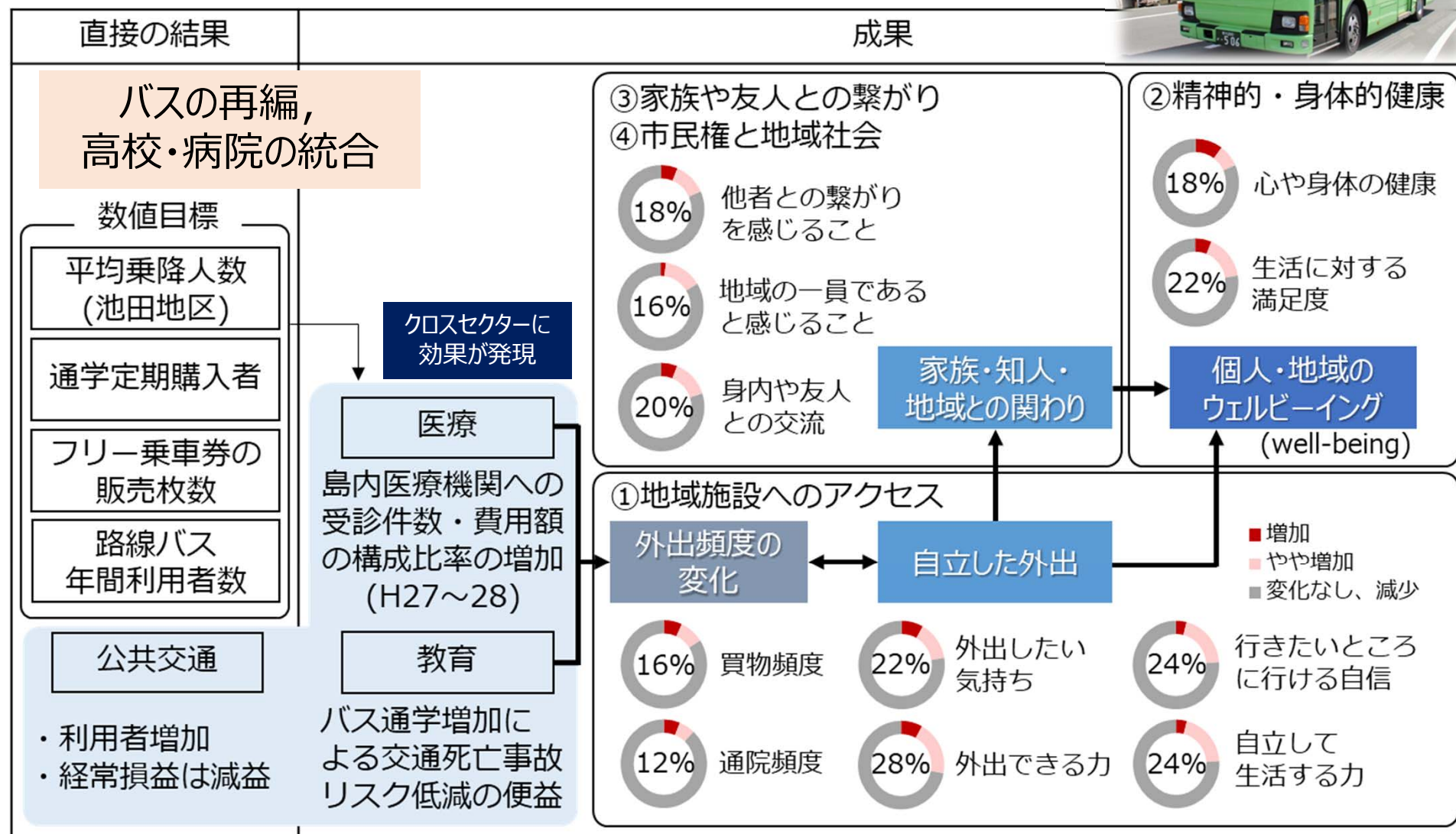


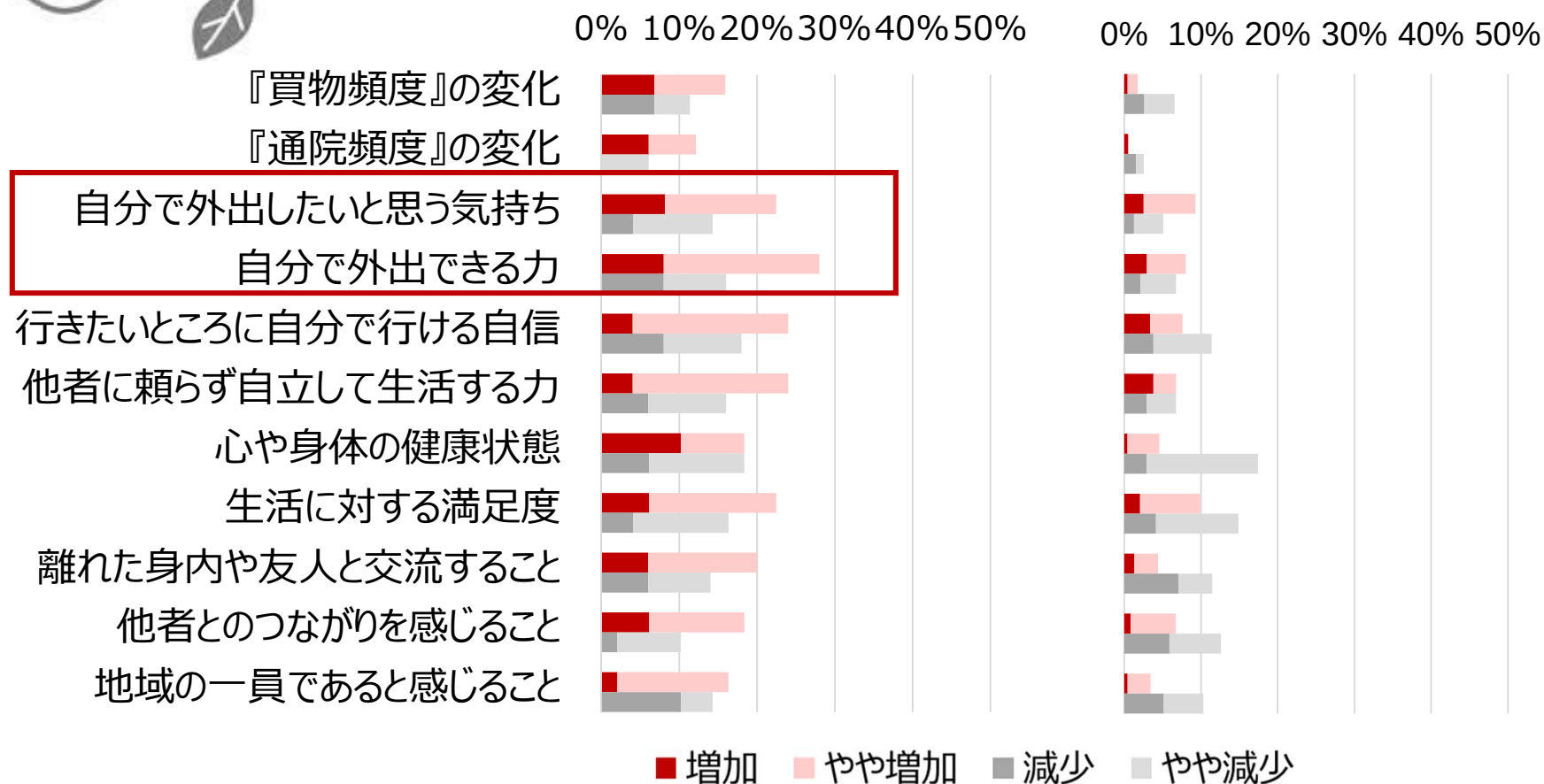
公共交通の再生は何をもたらしたのか？

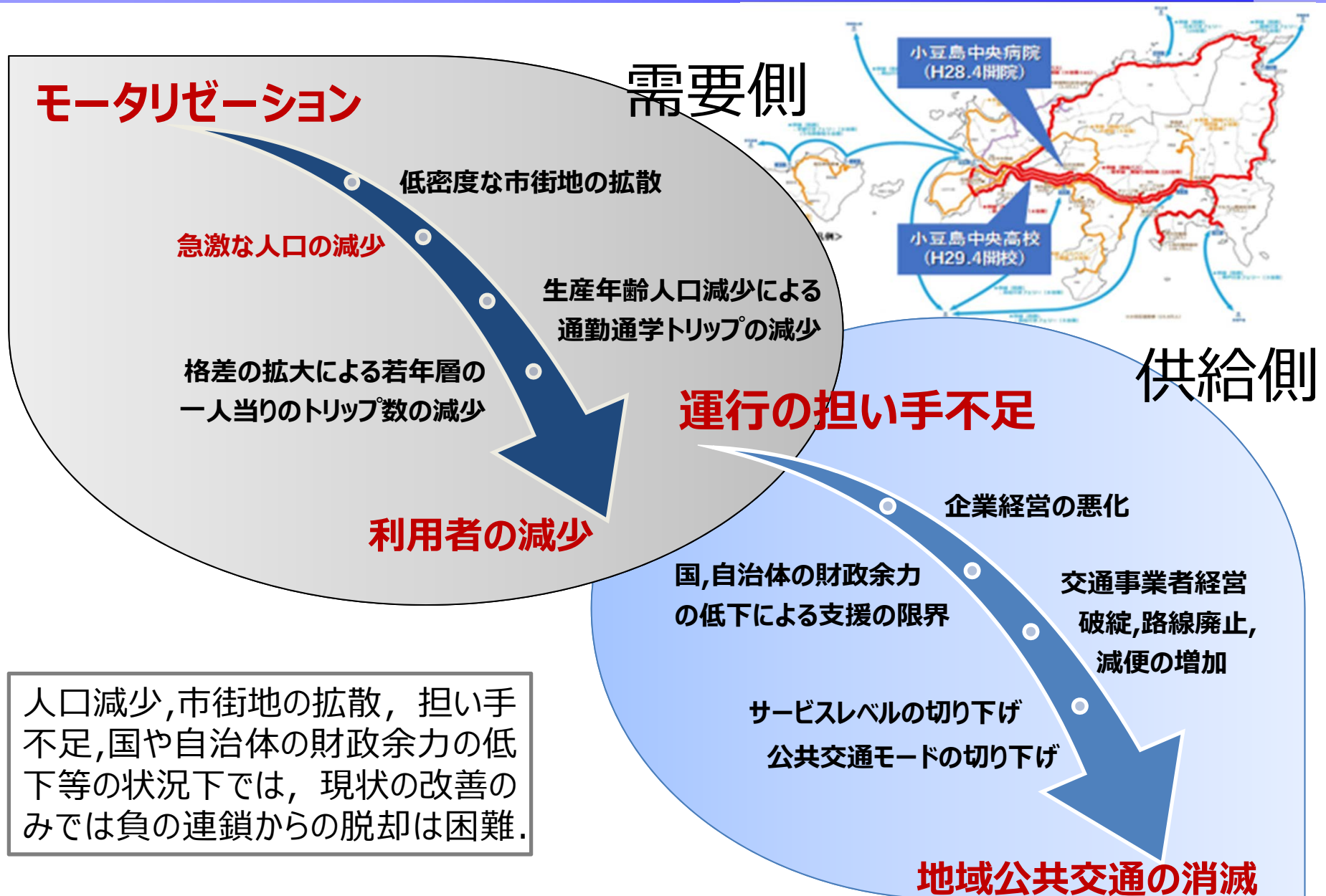
10

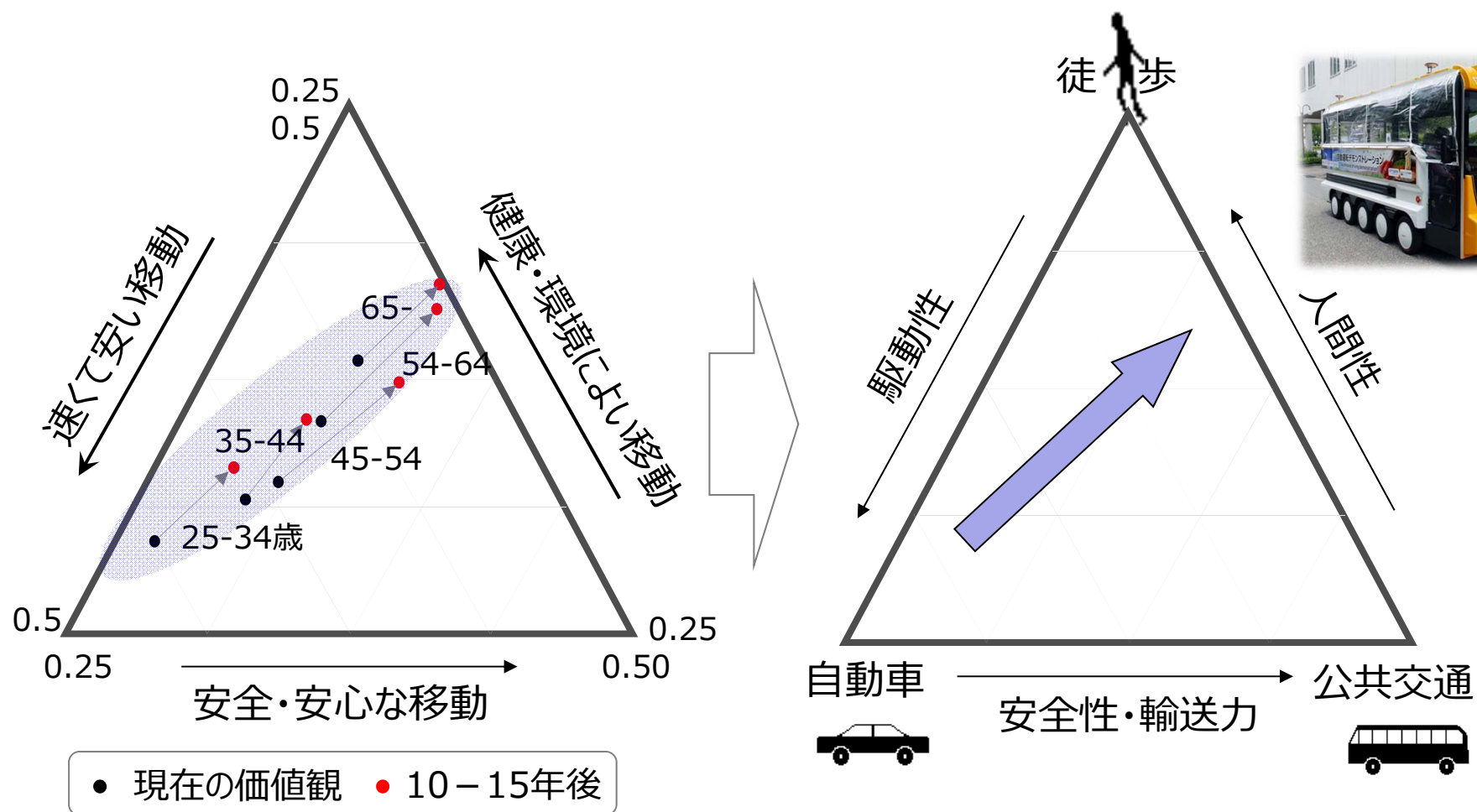
「社会的インパクト」の評価

調査期間:2018年11月
配布部数: 1000票
回収率: 36.1%



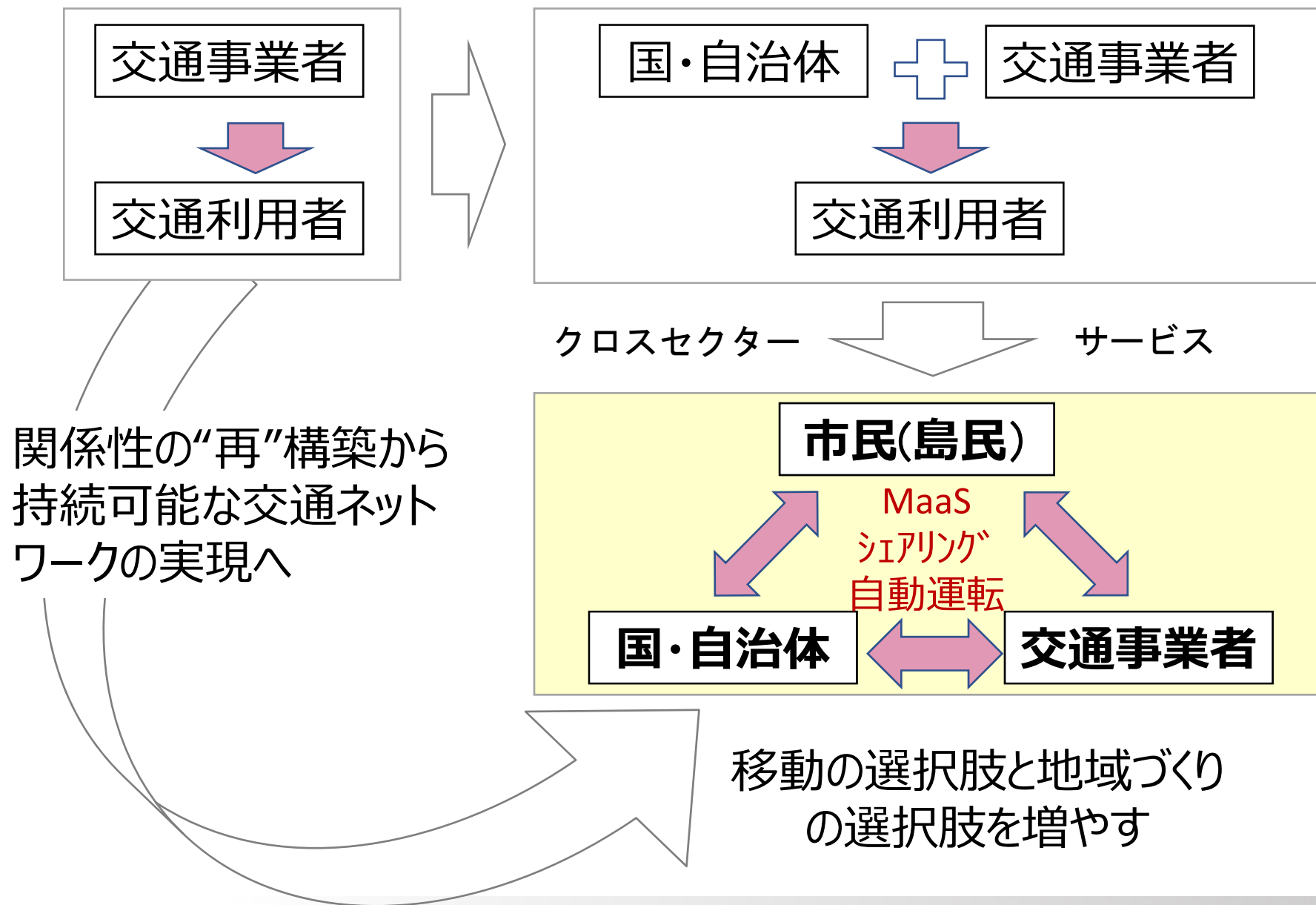






関係性の再構築が不可欠

14



香川県初

自動運転車が小豆島にやってくる!

3大学(香川大学・群馬大学・明治大学)自動運転公道実験@小豆島

自動運転車試乗会 & パネルディスカッション

これからのクルマの未来はどうなっていくのだろうか?

自動で運転したり、空を飛んだり。そんな未来がすぐそこに来ているかもしれません。

このイベントは自動運転車を通して小豆島の「島づくり」をみんなで考えるイベントです。

香川県初の試乗体験ができます!あなたもこの機会に体験してみませんか?

試乗体験
できます!

トヨタ
アルファード



2019年3月

